

グループ名	ユニット名等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
必修	2単位	キャリアデザイン論	山口 憲二	1年次	春

授業のキーワード	キャリア、仕事、人生観、企業、職種、就職
授業の概要・目的及び修得させる知識・技能	キャリア・デザインとは、主に職業を中心とした自分の生き方を長期的な視点から考えること。自分のキャリアをしっかりと意識して毎を送るかどうかで、将来が大きく変わる可能性がある。キャリアとそのデザインについて考えることにより、キャリア・デザインの一般的な知識と、自分自身のキャリア（生き方）について考えることを支援する。
履修のアドバイス・前提科目等	大教室での講義です。講義をしっかりと聴き、考え、質問し、ノートを取る等、大学での学習スタイルをマスターしてください。覚える勉強から考える勉強へ。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	オリエンテーション	キャリアデザインとは 夢・目標の意義	第9講	業界・企業・仕事を知る(2)	家電、事務機等に関する業界として、メーカー、販売会社の主な企業、ビジネスモデルと仕事を紹介する。そのことから、学生時代をどのように過ごすべきか、社会に出てからどのように能力を開発するべきかを考える。
第2講	学ぶ意味、働く意味、生きる意味(1)	大学生になって改めて何のために学ぶのかを考えたい。それは働く意味を考えることにもなり、最終的には生きる意味につながる。そして生きる意味を考えることの限界と「生きる責任」という考え方に至る。	第10講	業界・企業・仕事を知る(3)	旅行に関する業界として、旅行代理店、ホテル等の主な企業、ビジネスモデルと仕事を紹介する。そのことから、学生時代をどのように過ごすべきか、社会に出てからどのように能力を開発するべきかを考える。
第3講	V.フランクルのキャリア論	人生の3種類の価値(創造価値、体験価値、顕現価値)	第11講	業界・企業・仕事を知る(4)	金融・証券および人材派遣業界の主な企業、ビジネスモデルと仕事を紹介する。そのことから、学生時代をどのように過ごすべきか、社会に出てからどのように能力を開発するべきかを考える。
第4講	学ぶ意味、働く意味、生きる意味(2)	再度、学ぶ意味、働く意味、生きる意味について考え、ここまでをまとめを行う。	第12講	業界・企業・仕事を知る(5)	流通、アパレル、IT・コンサル業界の主な企業、ビジネスモデルと仕事を紹介する。そのことから、学生時代をどのように過ごすべきか、社会に出てからどのように能力を開発するべきかを考える。
第5講	現代社会とキャリア(1)	戦後の経済・社会について知識を整理し、キャリアデザインとの関係を考える。	第13講	業界・企業・仕事を知る(6)	地域のマスコミ業界の主な企業、ビジネスモデルと仕事を紹介する。また、地方公務員のキャリア事例について紹介する。
第6講	現代社会とキャリア(2)	国際化、グローバル化とキャリアデザインとの関係を考える。また、映像で企業の事業や仕事の現場を解説する。	第14講	職業興味検査	職業興味検査を行い、そのしくみを解説しながら自己の興味を分析する。
第7講	現代社会とキャリア(3)	前回の続き、2、3の事例を紹介し、国際化、グローバル化とキャリアデザインとの関係を考える。	第15講	まとめ	自分を知る、社会を知る、企業・仕事を知るを柱で学んできたことから、改めて「人生を充実させること」につなげて整理する。
第8講	業界・企業・仕事を知る(1)	自動車に関する業界として、自動車メーカー、部品メーカー、自動車販売会社の主な企業、ビジネスモデルと仕事を紹介する。そのことから、学生時代をどのように過ごすべきか、社会に出てからどのように能力を開発するべきかを考える。	評価方法		試験とレポートおよび出席状況から総合的に判断
備考 (関連する資格・試験等)	キャリアデザイン学科における数少ない必修科目の一つです。 またキャリアデザイン学科学生として、この科目で提供される基礎知識を基に、自分のキャリアデザイン観を構築することが卒業後も求められるでしょう。				
使用する教科書(必ず購入してください)			参 考 文 献		
山口憲二編著「200万人のキャリアデザイン講座」現代図書			山口憲二編著「キャリアデザインの多元的探究」現代図書		